

# 2017年3月期決算説明資料



会員制リゾートホテル「エクシブ湯河原離宮」  
(2017年3月31日開業)

リゾートトラスト株式会社  
(証券コード4681)

本資料には、将来の業績に係る記述が含まれています。  
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包する物です。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。

リゾートトラスト株式会社 IR部 IR課

# 第一部 業績概要、中長期戦略

- ・2017年3月期の業績、契約高ハイライト P. 3-5
- ・「Next40」変動要素、中長期戦略の進展 P. 6-9
- ・2018年3月期 通期計画 P. 10

# 決算ハイライト(4-3月)

(百万円)

	2017年3月 実績	2017年3月 修正計画	計画比	2016年3月 前年実績	前期比
売上高	143,541	152,000	5.6%	142,249	+0.9%
営業利益	13,514	14,200	4.8%	18,640	27.5%
経常利益	14,806	15,100	1.9%	19,439	23.8%
当期利益	11,010	10,200	+7.9%	13,044	15.6%

## <計画比>

- ・全体の契約高は概ね修正計画並みに推移したものの、未竣工物件の販売が増加し、既存の物件やハイメディックの販売が修正計画比で減少。次期以降への繰延収益の増加等により売上、営業利益、経常利益は修正計画比マイナス。
- ・賃貸用不動産の売却に伴う特別利益を計上したこと等により、当期利益は修正計画比プラス。

## <前期比>

- ・「芦屋ベイコート倶楽部」会員権発売効果の一巡による契約高減少、ホテルレストランの先行人件費、リブランド費用が主な減益要因。
- ・前年同期にはゴルフ会員権販売による一過性の収益を計上し、当期の減益要因(利益影響 9億)。

# セグメント別売上高・営業利益ハイライト(4-3月)

## <会員権セグメント>

(単位:百万円)

	2017.3実績	2017.3修正計画	計画比	2016.3前年	前期比
売上高	42,530	47,560	10.6%	46,282	8.1%
営業利益	6,988	6,780	+3.1%	9,898	29.4%
ホテル会員権 契約高(億円)	549	559	1.8%	648	15.3%

計画比:「ラグーナベイコート倶楽部」会員権の販売好調により開業時への繰延が増加したが、費用が減少し利益達成。  
前期比:前年の「芦屋ベイコート倶楽部」発売効果(ベイコート約10年振りの発売)が一巡したこと等による契約高減少等。

## <ホテルレストランセグメント>

	2017.3実績	2017.3修正計画	計画比	2016.3前年	前期比
売上高	74,193	75,260	1.4%	72,817	+1.9%
営業利益	3,010	3,120	3.5%	4,567	34.1%

計画比:1-3月の稼働は概ね計画通り推移したものの、通期では計画値に対してマイナス。利用単価は引き続き堅調。  
前期比:「鳥羽別邸」寄与による売上増加の一方、今後相次ぐ大型施設開業に向けた人員体制強化や、営繕費等が増加。

## <メディカルセグメント>

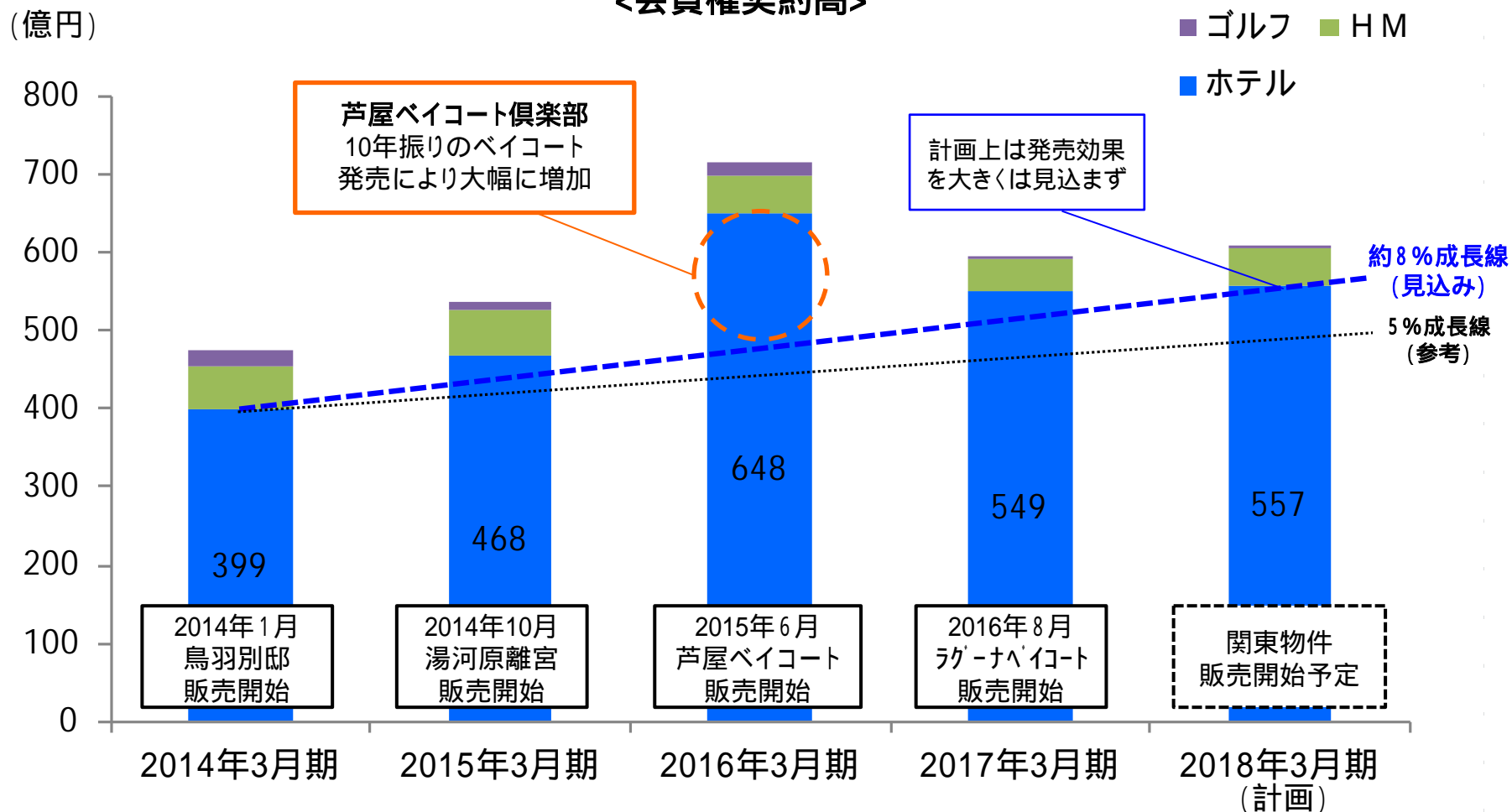
	2017.3実績	2017.3修正計画	計画比	2016.3前年	前期比
売上高	25,702	28,010	8.2%	21,806	+17.9%
営業利益	3,011	3,770	20.1%	3,629	17.0%

計画比:10-3月のハイメディック会員権販売が想定より少なくなったこと等により、計画比マイナス。  
前期比:一般向け健診事業やシニアライフ事業拡大等で増収。一方で、ハイメディック2施設開業に伴い検診費用等増加。

# 会員権契約高の状況(4-3月)

- ・2017年3月期の販売状況はラグーナベイコートが好調であり、基本的な成長ペースを若干上回って着地。
- ・芦屋ベイコートの発売効果が顕著にみられた2016年3月期を除けば、契約高実績として年々着実に増加。

## <会員権契約高>



# 中期経営計画「Next40」当初からの変動要素①

2013年4月～2018年3月

- ・前中計期間において、震災影響等により開発を先送りにした影響もあり、新規物件への需要が蓄積。
- ・「Next40」では、基本戦略に沿った形で各事業の新規開発を加速させ、想定以上のスピードで進展させることができた結果、売上高については、当初の計画を上回って推移する見込み。

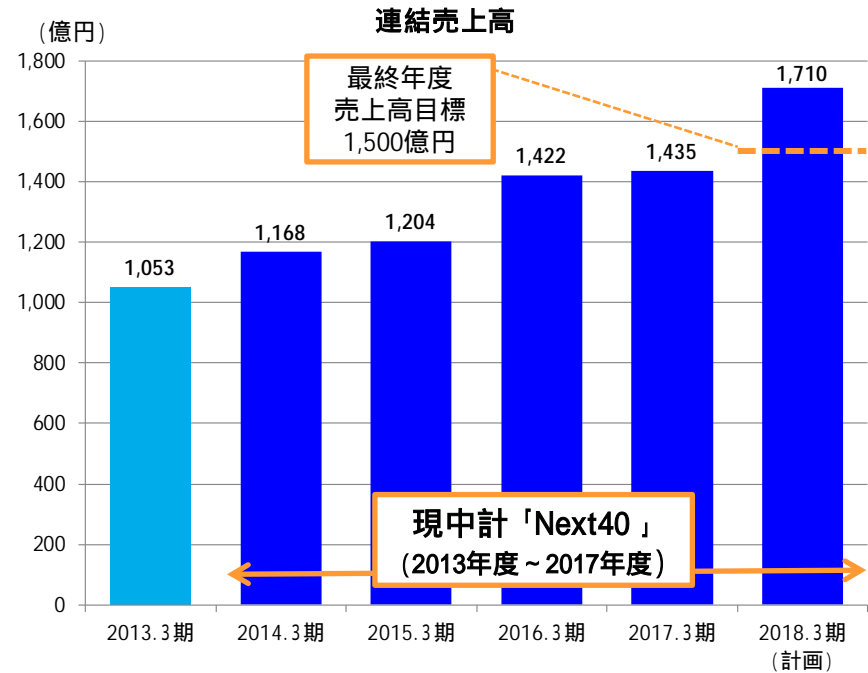
## <「Next40」基本戦略>

1. 会員制リゾート事業の更なる充実と永続モデル確立
2. メディカル・シニアライフ事業の拡大
3. グループ総合力を活かした複合・周辺事業の拡大

旺盛な需要に対して供給を加速、グループ成長に向けた経営資源を着実に強化、拡大

EX.

	実績見込み(予定)	当初想定
会員制リゾート施設 新規着工数	6ヶ所	5ヶ所
契約高成長率	年平均約8%成長	年平均約5%成長
ハイメディック 新規開業施設数	4コース	2コース
シニア向け施設 運営増加数	8施設(約1,000ルーム増)	5施設
一般向け検診施設 運営支援増加数	9施設(株厚生連結化)	—
海外ホテル運営	ザ・カハラ・ホテル & リゾート取得	—



最終年度売上高(計画)は、当初  
想定 of 1,500億円を大幅に上回る

前中計最終年度対比 約162%

他方、開業費用や先行費用が増加(コスト詳細P.7)

# 中期経営計画「Next40」当初からの変動要素②

2013年4月～2018年3月

- ・2020年の東京オリンピック開催決定やインバウンド増加等により、人件費や建築費が高騰、サービス業の人手不足。
- ・上記を当社事業に直結するリスクとしていち早く認識し、相次ぐ新規開業への人材確保、労働環境の向上に注力。
- ・人材基盤、グループ力強化への投資が増加した結果、利益面の数値目標には届かない見通しとなったが、退職率改善や人材採用、ES(従業員満足度)の向上には大きく寄与し、将来へ向けた基盤づくりが順調に進捗。

## <「Next40」基本戦略>

### 4.人材基盤、グループ力の強化

EX.

#### ・人材基盤強化に向けた労働環境の充実

ベースアップ(2016.3期、2017.3期)、人材雇用の促進、社員寮・借上げ寮・従業員食堂ほか福利厚生の整備・改善、ダイバーシティ経営の推進、Eラーニング等教育の実施、社内情報共有システム整備 等

#### ・グループ力の強化、リスク管理体制の充実

グループ全体でのコンプライアンス管理体制の構築・整備、監査等委員会設置会社への移行 等

## <建設費高騰への対応>

エクシブ湯河原離宮 (2017年3月 開業)	エクシブ箱根離宮 (2010年3月 開業)
総事業費:約263億円 (事業予算)	総事業費:約220億円
部屋グレード:数	
S:55	S:20
SE:36	SE:23
-	EC:89
CB:96	CB:55
計:187室	計:187室

より需要の強い高グレードの部屋割合を高めて吸収  
(但し、開業関連費用等は当初計画想定よりも増加)

健康経営宣言(2016年1月)、「ホワイト500」認定(2017年2月)



# <参考> 「Next40」 営業利益の推移・累積

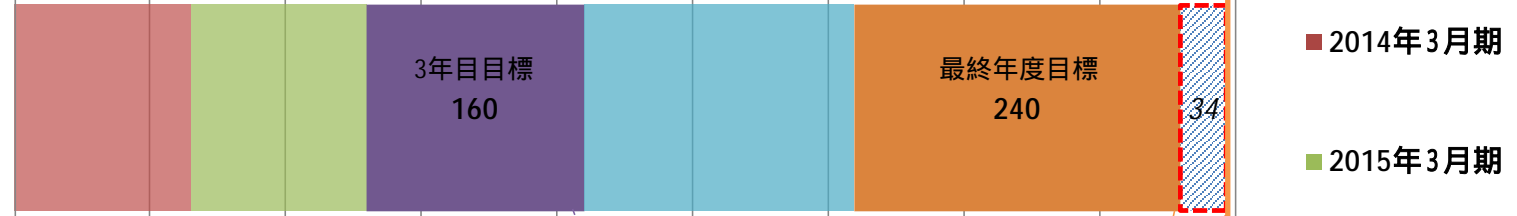
2013年4月～2018年3月

- ・2016年3月期までの計画前半、発売効果等により契約高が想定以上に大きく増加。(翌期には一巡) 計画後半には人材雇用、基盤構築・強化に積極的に投資したことで、対利益での圧迫要因となった。
- ・新規開発、未開業物件の販売は順調に進捗しており、2019年3月期以降に計上予定の繰延利益が増加。

<5ヵ年営業利益(2014.3期～2018.3期)+繰延(未実現)利益>

繰延利益を含めた場合、5ヵ年の累積は計画と同水準

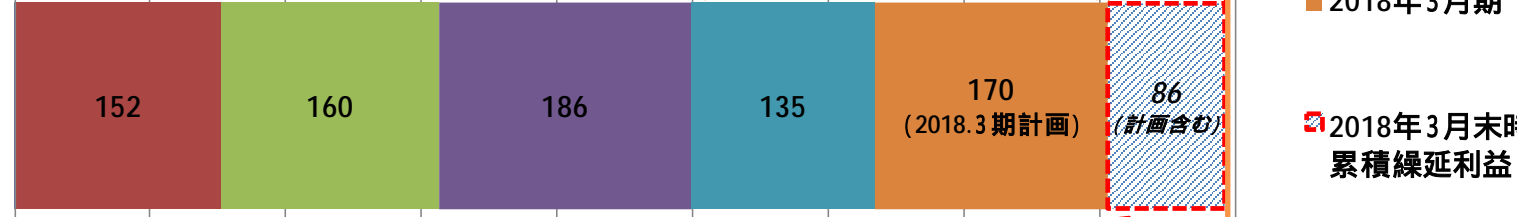
目標値  
「Next40」  
当初計画  
営業利益



<2014.3期～2016.3期>  
新規物件発売により契約高が大幅に増加  
**2015年度芦屋ベイ発売効果等により最高益**  
リーマンショック後、大規模な開発を控えていたことで新商品に対する需要が蓄積された

<2017.3期～2018.3期>  
・契約高上昇効果が一巡  
・物件開業に伴う開業関連コスト、人件費等が増加  
**将来に向けた人材基盤へ投資**

実績見込み  
～2017.3期実績  
、2018.3期計画  
営業利益

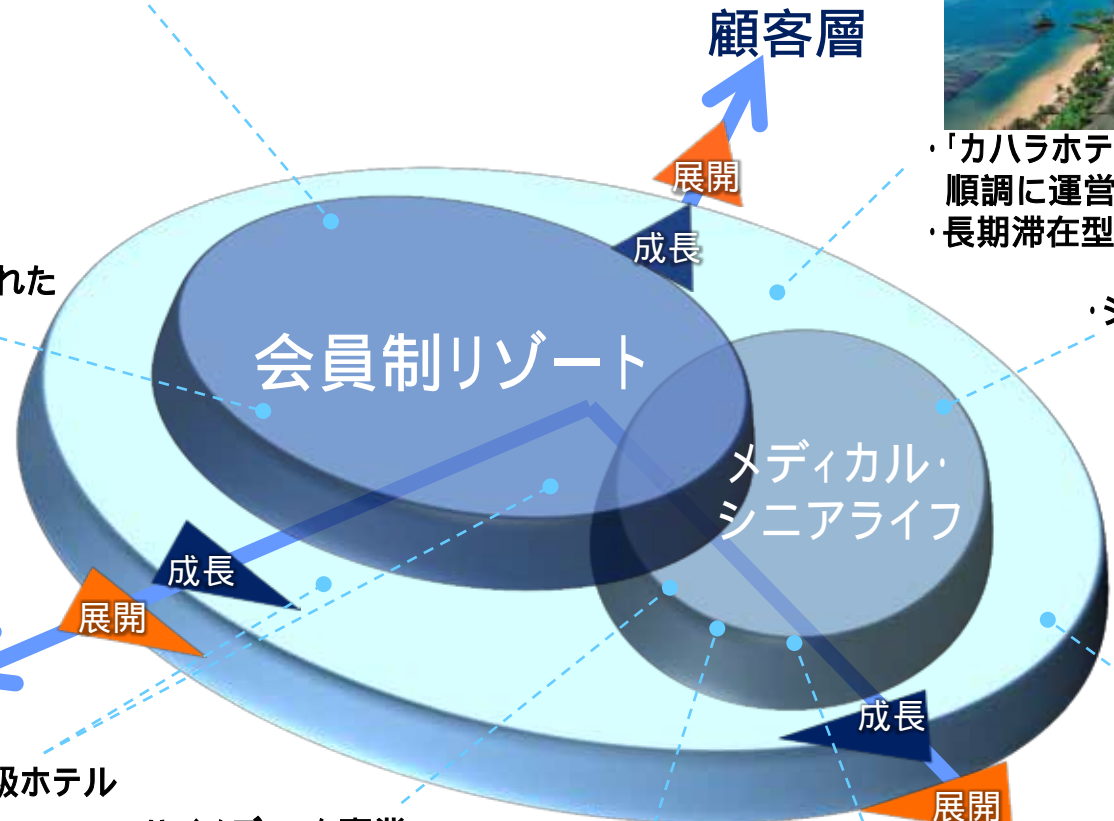


ラグーナベイコート等、未開業物件の販売が進展しているため、2019.3期以降に計上される収益が当初の想定よりも多く蓄積。(繰延べ詳細はP.32ページ参照)

(単位:億円)

# 中長期戦略の進展

中期経営計画「Next40」  
戦略イメージ図



・ベイコートブランド(都市型会員制ホテル)の浸透



・初めて本格的に『和』を取り入れた  
「エクシブ鳥羽別邸」開業



事業領域

・横浜にてベイコートと一般高級ホテル  
(当社初)の併設を計画  
(2020年春頃開業予定)



・ハイメディック事業、  
名古屋・京都、  
中国浙江省へも拡大



・ヘルスケア事業 拡大  
(2016.5(株)厚生連結子会社化)  
当社グループ出資50%

顧客層



・「カハラホテル(ハワイ州)」を取得、  
順調に運営  
・長期滞在型施設(会員権)の検討

・シニアライフ事業拡大  
居室数 約3倍に増加



・ホテルトラスティ  
北陸地区へ展開



事業エリア

・BNCT事業 治験開始予定  
(2016.9(株)CICS連結子会社化)

# 2018年3月期 通期計画

## <連結損益>

(百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画	差異
売上高	143,541	171,000	+27,458
営業利益	13,514	17,000	+3,485
経常利益	14,806	18,200	+3,393
当期純利益	11,010	11,800	+789
一株あたり 当期純利益(円)	103.40	110.81	
一株あたり 配当金(円)	46.00	46.00	
契約高合計(億円)	593	608	+15

## <セグメント別売上高>

(百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画	差異
会員権	42,530	57,650	+15,119
ホテルレストラン	74,193	80,090	+5,896
メディカル	25,702	32,500	+6,797
その他	1,114	760	354
合計	143,541	171,000	+27,458

## <2018年3月期計画> 対前期変動要素の主な内容

### <会員権事業>

- ・ホテル会員権契約高+8億(549億→557億)
- ・繰延実現利益+43億 開業年度分の販売は含まず  
(湯河原離宮:34億 芦屋ベイコート:77億)
- ・開業関連費用増+13億  
(湯河原離宮:12億 芦屋ベイコート+六甲SV一部:25億)

### <ホテルレストラン等事業>

- ・湯河原離宮運営 通期寄与
- ・ルームチャージ改定
- ・芦屋/六甲要員含む人件費、福利厚生費等の増加

### <メディカル事業>

- ・ハイメディック会員権契約高、年会費増加
- ・(株)厚生通期貢献 ・エイジングケア事業拡大
- ・シニア向け施設運営拡大(アクティバ琵琶通期寄与等)

## <セグメント別営業利益(間接費配賦後)>

(百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画	差異
会員権	6,988	9,440	+2,451
ホテルレストラン	3,010	3,140	+129
メディカル	3,011	4,030	+1,018
その他	503	390	113
合計	13,514	17,000	+3,485

## 第二部 2017年3月期業績、 2018年3月期計画

- ・2017年3月期の主な動き P. 12-13
- ・2017年3月期及び2017年1 - 3月実績詳細  
(セグメント別、契約高 他) P. 14-29
- ・2018年3月期の主な動き、上半期計画の概要 P. 30-31

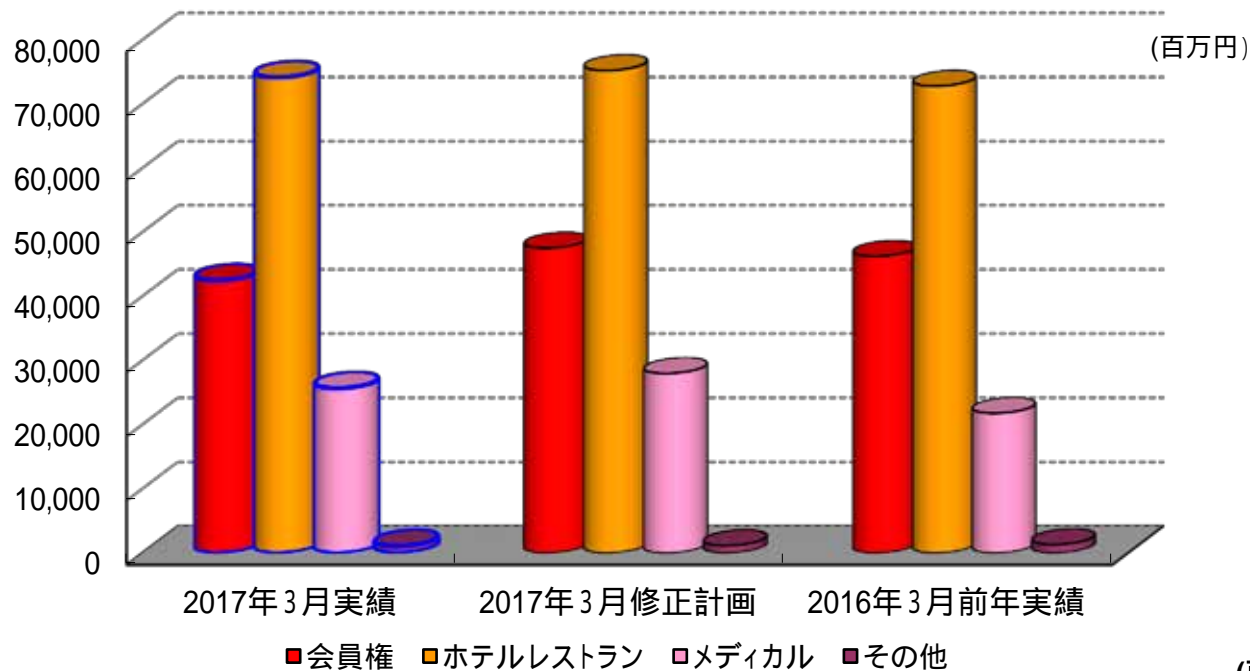
# 2017年3月期の主な動き No.1/2

1. 介護付有料老人ホーム『トラストガーデン常磐松(ときわまつ)』(東京都渋谷区)開業  
(2016年4月1日)
2. オリックス株式会社とリゾートトラストグループの合併により、当社連結子会社(株)厚生を通じたヘルスケア事業開始(2016年5月16日)
3. 第24回「リゾートトラストレディス」開催  
(2016年5月27日～5月29日 於 グランディ鳴門ゴルフクラブ36)
4. 『ホテルトラスティ名古屋 白川』 リブランドオープン(2016年6月20日)
5. 「グランドハイメディック倶楽部」の新拠点『ハイメディック京大病院』開業(2016年6月20日)
6. 「グランドハイメディック倶楽部」の新拠点『ハイメディック名古屋』開業(2016年7月5日)
7. 「ダンロップ・スリクソン福島オープン」開催コースを、昨年に引き続き提供  
(2016年7月21日～7月24日 於 グランディ那須白河ゴルフクラブ)

# 2017年3月期の主な動き No.2/2

8. 『ラグーナベイコート倶楽部』の会員権販売開始(2016年8月22日)
9. 静岡県熱海市に新規ホテル用地を取得(2016年10月27日)
10. 平成29年3月期第2四半期および通期業績予想の修正を発表(2016年10月28日)
11. 経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人 2017 ~ホワイト500~」に選定(2017年2月21日)
12. 遠隔画像診断支援サービス会社、「セントメディカル・アソシエイツ合同会社」の子会社化(2017年3月24日)
13. 『エクシブ湯河原離宮』開業(2017年3月31日)

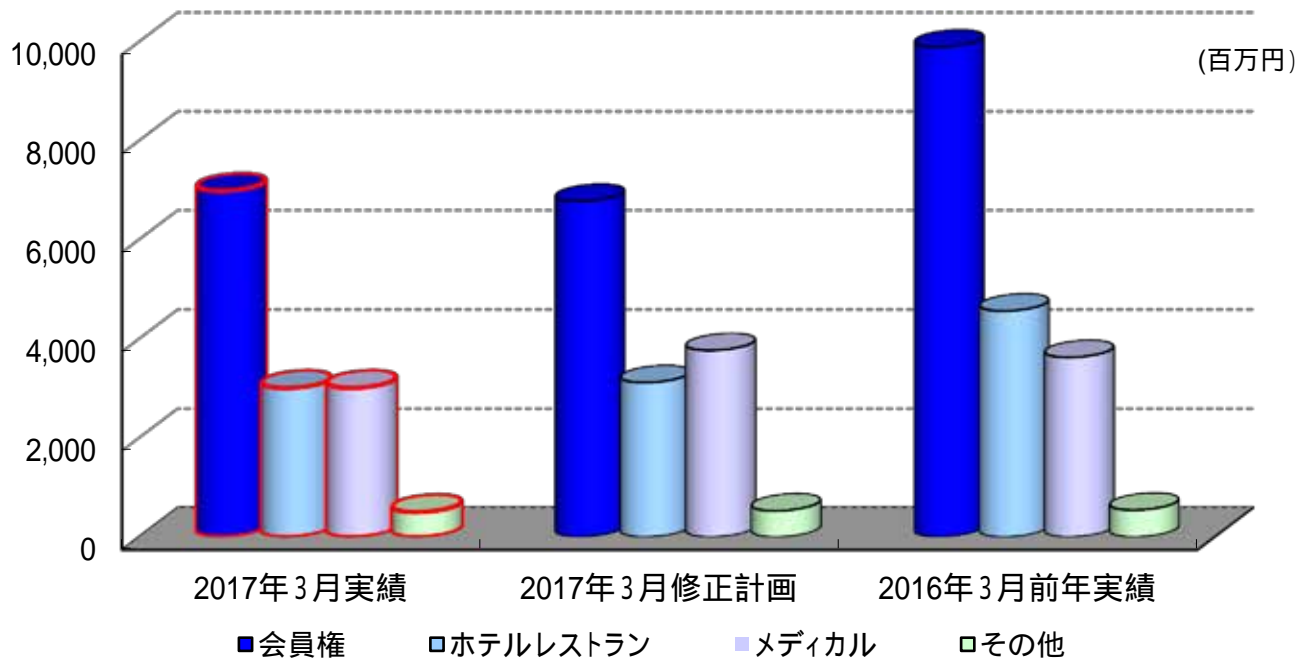
# 事業別 売上高(4-3月)



(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2017年3月実績	42,530	74,193	25,702	1,114	143,541
2017年3月修正計画	47,560	75,260	28,010	1,170	152,000
計画比	10.6%	1.4%	8.2%	4.7%	5.6%
2016年3月前年実績	46,282	72,817	21,806	1,344	142,249
前期比	8.1%	+1.9%	+17.9%	17.1%	+0.9%

# 事業別 営業利益(4-3月)

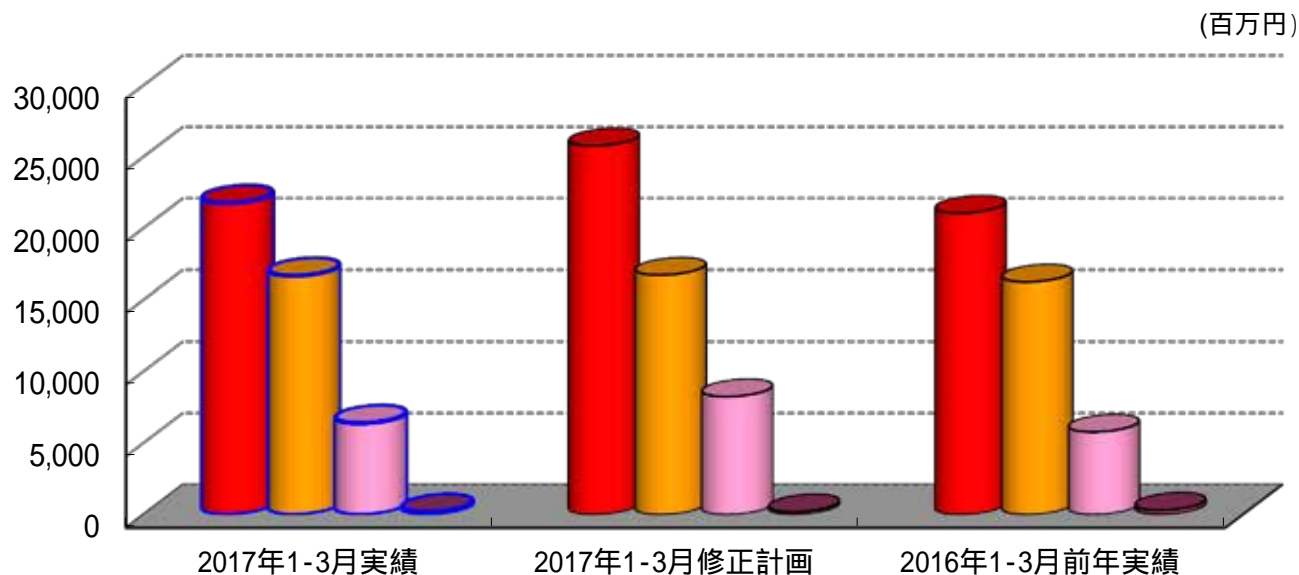


(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
<b>2017年3月実績</b>	<b>6,988</b>	<b>3,010</b>	<b>3,011</b>	<b>503</b>	<b>13,514</b>
2017年3月修正計画	6,780	3,120	3,770	530	14,200
計画比	+3.1%	3.5%	20.1%	5.1%	4.8%
2016年3月前年実績	9,898	4,567	3,629	545	18,640
前期比	29.4%	34.1%	17.0%	7.8%	27.5%



# 事業別 売上高(1-3月)

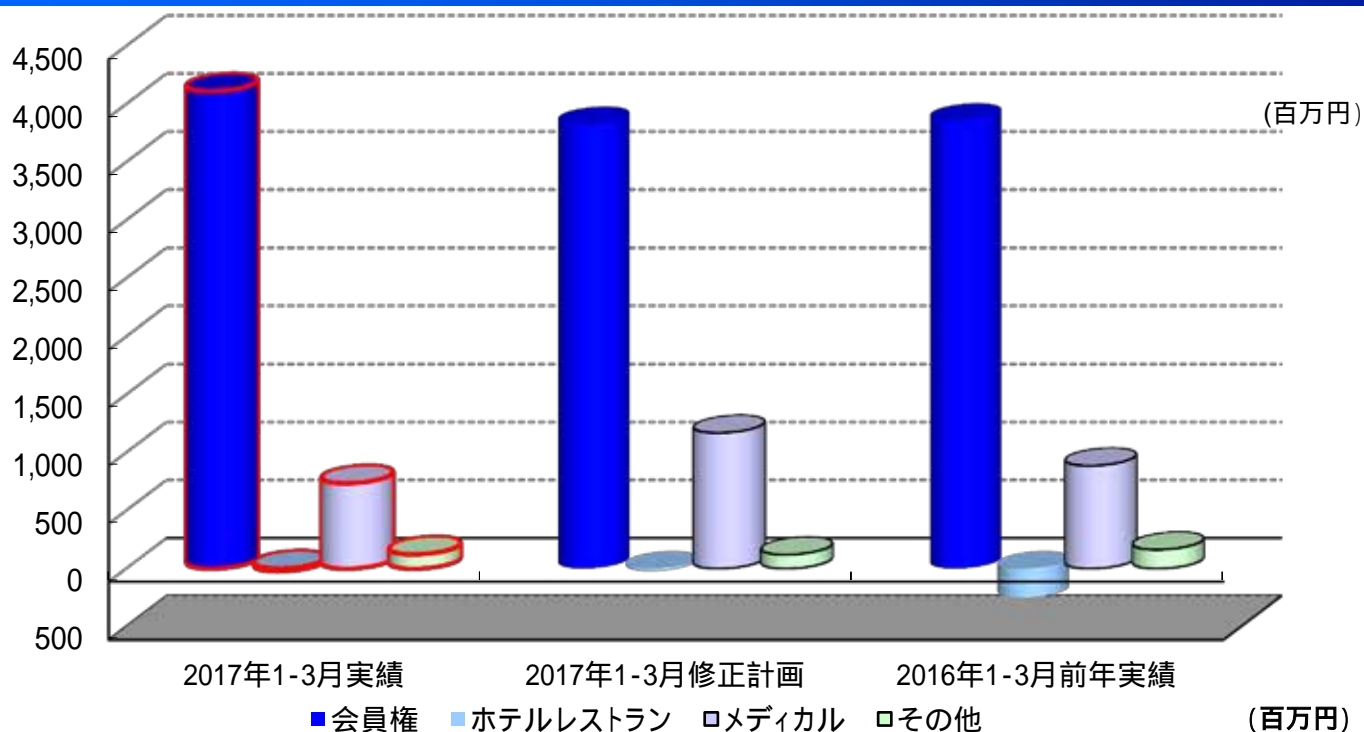


■会員権 ■ホテルレストラン ■メディカル ■その他

(百万円)

	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2017年1-3月実績	21,780	16,690	6,401	188	45,060
2017年1-3月修正計画	25,790	16,740	8,260	210	51,000
計画比	15.5%	0.3%	22.5%	10.5%	11.6%
2016年1-3月前年実績	21,077	16,262	5,788	326	43,454
前期比	+3.3%	+2.6%	+10.6%	42.3%	+3.7%

# 事業別 営業利益(1-3月)



	会員権	ホテルレストラン	メディカル	その他	計
2017年1-3月実績	4,111	23	735	122	4,947
2017年1-3月修正計画	3,830	20	1,170	120	5,100
計画比	+7.4%	3百万円	37.1%	+2.5%	3.0%
2016年1-3月前年実績	3,858	248	887	163	4,660
前期比	+6.6%	+225百万円	17.1%	24.6%	+6.1%

# 会員権契約状況(契約高)(4-3月)

(単位 億円)

	2017年3月 実績	2017年3月 修正計画	計画増減	2016年3月 実績	前年増減	2017年3月 販売進捗率 (累計契約高)	2018年3月 計画
関 東	-	-	-	-	-	-	135
ラグーナベイコート	200	124	+76	-	+200	27.2%	149
XIV 六 甲 SV	32	34	3	45	14	30.7%	40
芦屋ベイコート	125	150	25	301	176	54.5%	107
XIV 湯河原離宮	144	138	+6	123	+22	61.1%	49
XIV 鳥羽別邸	35	38	3	104	69	90.9%	78
他 既存ホテル	13	74	62	76	63	-	
ホテル会員権計	549	559	10	648	99	-	557
ゴルフ	3	4	2	17	14	-	1
会員権セグメント計	552	563	11	665	114	-	558
ハイメディック	42	50	8	50	9	-	49
合 計	593	613	19	715	122	-	608

当初総契約高(回収予定額)に対する進捗率

# 会員権事業・物件別売上高(4-3月)

(単位 億円)

		2017年3月 実績	2017年3月 修正計画	計画増減	2016年3月 前年実績	前年増減	2018年3月 計画
関	東	-	-	-	-	-	122
	ラグーナベイコート	183	114	+69	-	+183	135
XIV	六 甲 SV	28	31	4	40	12	36
	芦屋ベイコート	113	136	23	274	160	97
XIV	湯河原離宮	123	121	+1	105	+17	45
XIV	鳥羽別邸	32	34	2	93	61	69
	他既存ホテル	6	64	58	57	51	
ホテル会員権計		485	502	17	569	85	505
繰延売上	関 東	-	-	-	-	-	68
	ラグーナベイコート	102	65	37	-	102	75
	XIV 六 甲 SV	15	17	+2	21	+7	20
	芦屋ベイコート	64	76	+13	155	+91	+214
	XIV湯河原離宮	+102	+103	1	57	+158	-
	XIV 鳥羽別邸	-	-	-	+98	98	-
全 ホテル計		406	447	41	435	29	556
ゴルフ		1	1	1	11	11	1
小計		407	448	41	446	39	556
その他		18	27	9	17	+2	20
会員権セグメント計		425	476	50	463	38	577

# 会員権契約状況(契約高)(1-3月)

(単位 億円)

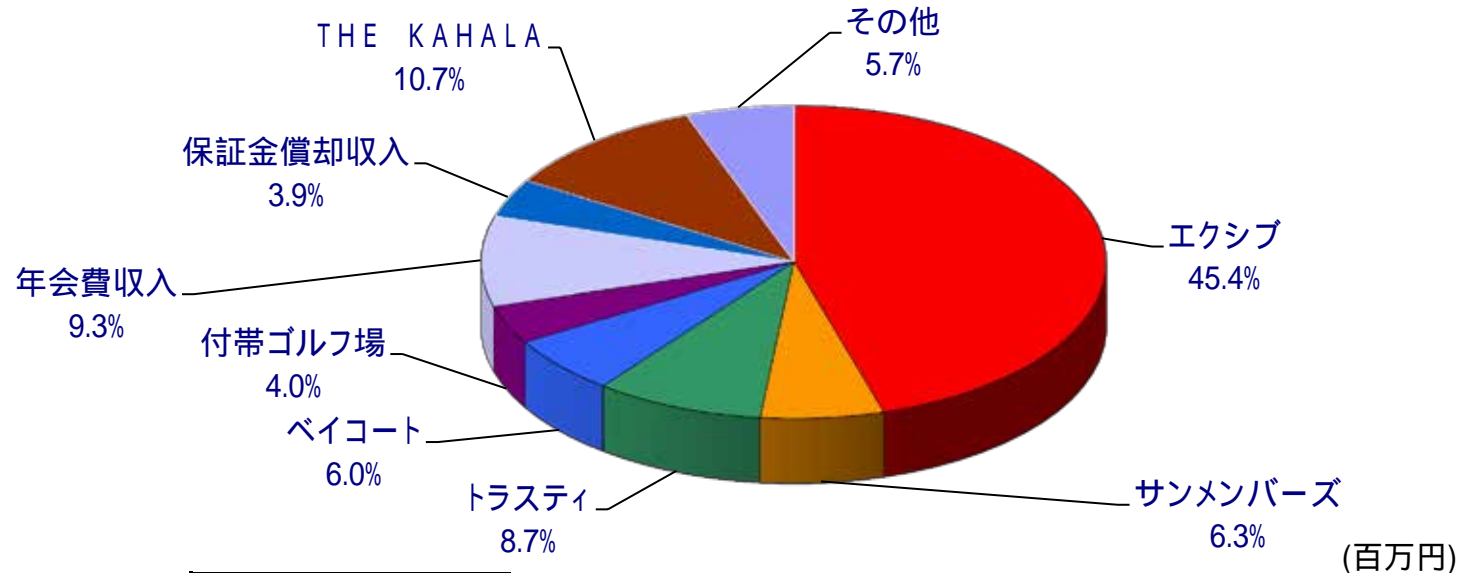
	2017年1-3月 実績	2017年1-3月 修正計画	計画増減	2016年1-3月 実績	前年増減
ラグーナベイコート	88	44	+44	-	+88
XIV 六甲SV	4	10	6	10	6
芦屋ベイコート	21	36	15	41	20
XIV 湯河原離宮	44	43	+0	30	+13
XIV 鳥羽別邸	3	5	2	43	41
他既存ホテル	17	20	37	17	34
ホテル会員権計	142	157	16	142	+0
ゴルフ	0	1	1	1	1
会員権セグメント計	142	159	17	143	1
ハイメディック	9	12	4	13	5
合計	151	171	20	156	5

# 会員権事業・物件別売上高(1-3月)

(単位:億円)

		2017年1-3月 実績	2017年1-3月 修正計画	計画増減	2016年1-3月 前年実績	前年増減
ラグーナベイコート		80	40	+40	-	+80
XIV	六 甲 SV	4	10	6	9	5
芦屋ベイコート		19	33	14	37	19
XIV	湯河原離宮	39	41	2	26	+14
XIV	鳥羽別邸	2	3	1	40	37
他既存ホテル		16	22	38	13	29
ホテル会員権計		128	150	22	124	+4
繰延売上	ラグーナベイコート	45	23	21	-	45
	XIV 六 甲 SV	2	5	+3	5	+3
	芦屋ベイコート	10	18	+8	22	+11
	XIV 湯河原離宮	+145	+145	0	14	+159
	XIV 鳥羽別邸	-	-	-	+126	126
全ホテル計		216	248	32	210	+6
ゴルフ		0	0	0	0	0
小計		216	249	33	210	+6
その他		2	9	8	1	+1
会員権セグメント計		218	258	40	211	+7

# ホテルレストラン等事業・業態別売上(4-3月)



	2017年3月 実績	2017年3月 修正計画	2016年3月 前年実績	2018年3月期 計画
エキシブ	33,664	33,982	31,988	37,718
サンメンバーズ	4,707	4,662	4,658	4,892
トラスティ	6,460	6,530	6,162	6,717
ベィコート	4,443	4,559	4,555	4,611
付帯ゴルフ場	2,951	3,041	2,930	3,068
年会費収入	6,927	6,994	6,752	7,194
保証金償却収入	2,929	2,900	2,886	3,041
THE KAHALA	7,950	8,348	8,607	8,339
その他	4,156	4,239	4,275	4,506
合計	74,193	75,260	72,817	80,090

# 運営状況(4-3月)

## < ホテル運営状況 >

### 宿泊者数

(千人)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 実績	2017年3月期 修正計画	2018年3月期 計画
エクシブ	1,816	1,815	1,786	1,812	1,843	1,956
サンメンバーズ	475	496	477	444	445	453
トラスティ	559	603	637	662	673	688
ベイコート	124	135	150	143	148	144

### 稼働率

(%)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 実績	2017年3月期 修正計画	2018年3月期 計画
エクシブ	53.7	54.0	54.0	52.6	53.4	53.7
サンメンバーズ	62.8	64.7	65.2	62.7	64.0	63.4
トラスティ	87.1	89.7	92.5	91.2	92.1	91.8
ベイコート	48.3	53.2	59.5	57.1	59.4	57.8

### 消費単価

(円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 実績	2017年3月期 修正計画	2018年3月期 計画
エクシブ	17,586	17,822	17,901	18,573	18,433	19,279
サンメンバーズ	9,457	9,591	9,759	10,589	10,477	10,787
トラスティ	8,514	8,835	9,667	9,754	9,698	9,751
ベイコート	32,854	32,458	30,206	30,898	30,722	32,025

2016年6月20日「ホテルトラスティ名古屋 白川」リブランドオープン。  
(リブランドに伴うクローズ<2016年1月~>以前はサンメンバーズに含む)

## < シニアレジデンス運営状況 > 各期末時点

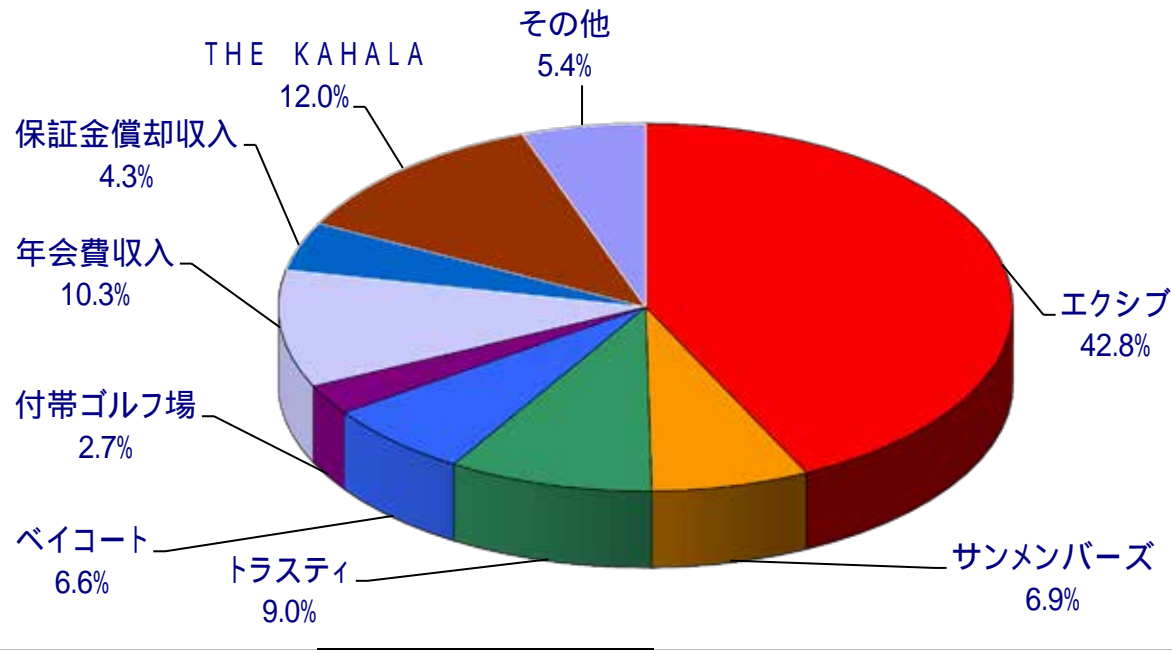
	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 実績	2017年3月期 修正計画	2018年3月期 計画
全施設平均入居率(%)	76.6	80.8	87.6	90.0	94.9	89.3
居室数合計(室)	813	907	1,025	1,075	1,075	1,513

「アクティバ琵琶」運営開始(2017年4月1日)

「(仮称)トラストガーデン京都四条」開設予定(2018年3月1日)



# ホテルレストラン等事業・業態別売上(1-3月)



(百万円)

	2017年1-3月 実績	2017年1-3月 修正計画	2016年1-3月 前年実績
エ ク シ ブ	7,141	7,088	6,532
サ ン メ ン バ ー ズ	1,158	1,098	1,143
ト ラ ス テ ィ	1,500	1,504	1,459
ベ イ コ ー ト	1,094	1,128	1,082
付 帯 ゴ ル フ 場	445	447	439
年 会 費 収 入	1,716	1,761	1,672
保 証 金 償 却 収 入	716	728	725
T H E K A H A L A	2,005	2,148	2,202
そ の 他	911	832	1,004
合 計	16,690	16,740	16,262

# 運営状況(1-3月)

宿泊者数 (千人)

	2016年1-3月 実績	2017年1-3月 実績	2017年1-3月 修正計画
エクシブ	355	381	386
サンメンバーズ	108	108	106
トラスティ	154	156	159
ベイコート	35	36	37

稼働率 (%)

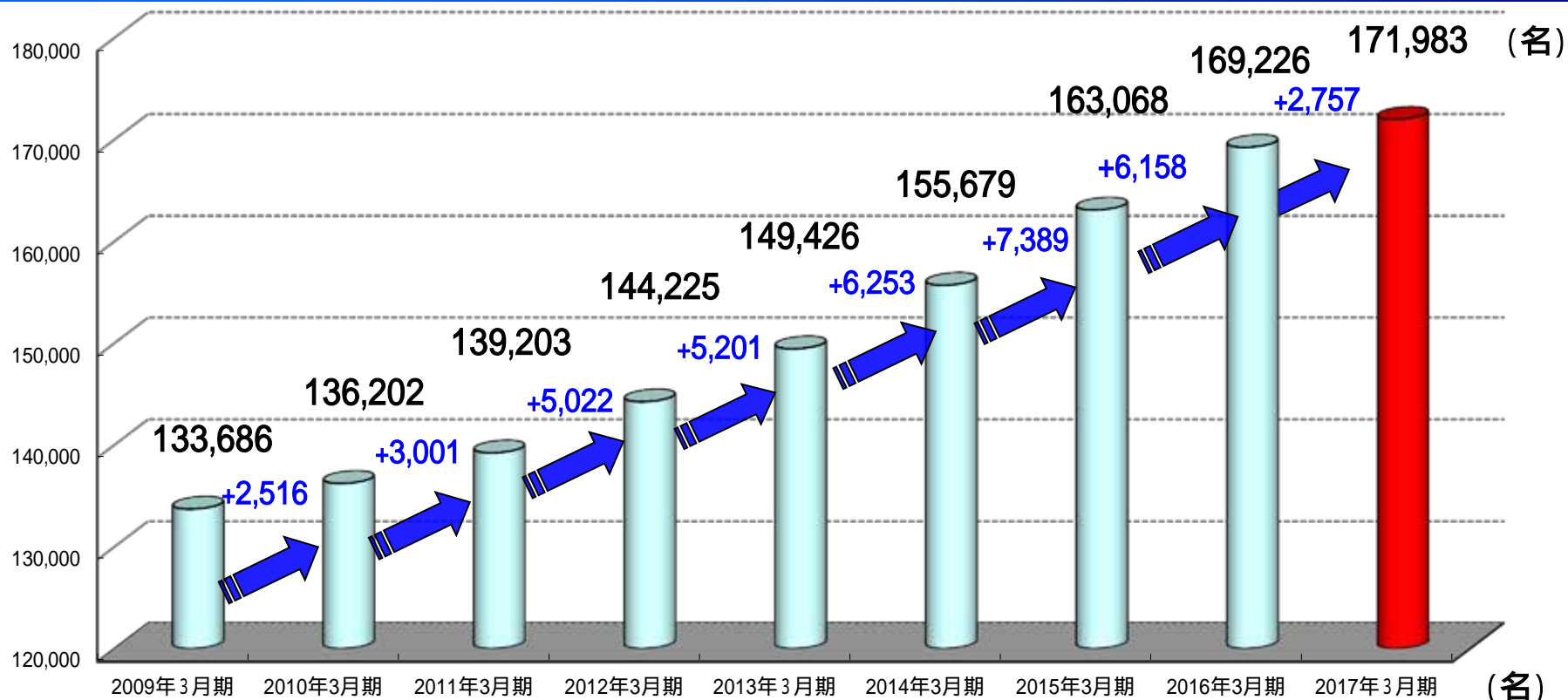
	2016年1-3月 実績	2017年1-3月 実績	2017年1-3月 修正計画
エクシブ	45.5	44.7	45.5
サンメンバーズ	61.8	61.1	63.3
トラスティ	90.9	89.9	90.7
ベイコート	56.8	58.6	60.4

消費単価 (円)

	2016年1-3月 実績	2017年1-3月 実績	2017年1-3月 修正計画
エクシブ	18,391	18,704	18,338
サンメンバーズ	10,496	10,717	10,367
トラスティ	9,433	9,597	9,444
ベイコート	30,352	30,143	30,291

2016年6月20日「ホテルトラスティ名古屋 白川」リブランドオープン。  
(リブランドに伴うクローズ<2016年1月～>以前はサンメンバーズに含む)

# 会員数の推移



	バイコート	エクシブ	サンメンバーズ	ゴルフ	メディカル	クルーザー	合計
2016年3月末	10,646	76,546	35,103	31,343	15,132	456	169,226
<b>2017年3月末</b>	<b>13,115</b>	<b>76,517</b>	<b>34,429</b>	<b>31,032</b>	<b>16,473</b>	<b>417</b>	<b>171,983</b>
2017年3月期増減	+2,469	29	674	311	+1,341	39	+2,757
2016年3月期増減	+2,153	+1,676	469	+708	+2,062	+28	+6,158

会員権を複数所有されているケースについては、それぞれの会員権で1名ずつカウントしております



介護付有料老人ホーム「アクティバ琵琶」運営開始(2017年4月1日)

# 連結貸借対照表

(百万円)

	2016年3月期末 (前期)	2017年3月期末 (当期)	増減		2016年3月期末 (前期)	2017年3月期末 (当期)	増減
<b>流動資産</b>	<b>147,250</b>	<b>151,430</b>	<b>+4,180</b>	<b>流動負債</b>	<b>81,794</b>	<b>95,778</b>	<b>+13,984</b>
現金及び預金	24,742	39,063	+14,321	仕入債務	1,123	1,401	+277
売上債権	6,738	9,437	+2,698	借入金	12,842	13,816	+974
営業貸付金	38,050	41,553	+3,503	一年内社債	450	250	200
有価証券	28,466	6,215	22,250	未払金	27,616	31,761	+4,144
商品・原材料・貯蔵品	1,742	2,232	+489	前受金	25,227	33,532	+8,304
販売用不動産	5,614	15,634	+10,020	その他	14,533	15,016	+482
仕掛販売用不動産	27,902	26,931	970	<b>固定負債</b>	<b>213,119</b>	<b>207,447</b>	<b>5,672</b>
繰延税金資産	3,985	4,810	+825	社債・長期借入金	63,423	53,708	9,715
その他	10,007	5,550	4,456	長期預り保証金	103,098	102,492	606
<b>固定資産</b>	<b>260,179</b>	<b>270,175</b>	<b>+9,995</b>	新株予約権付社債	30,242	30,200	42
有形固定資産	156,884	155,824	1,059	その他	16,354	21,046	+4,692
無形固定資産	4,341	10,391	+6,050	<b>負債合計</b>	<b>294,914</b>	<b>303,226</b>	<b>+8,312</b>
投資その他の資産	98,954	103,959	+5,005	<b>純資産合計</b>	<b>112,515</b>	<b>118,379</b>	<b>+5,863</b>
				株主資本	108,109	113,597	+5,487
				自己株式	3,451	2,788	+663
				その他の包括利益累計額	3,694	3,089	604
				新株予約権	16	-	16
				非支配株主持分	4,146	4,480	+333
<b>資産合計</b>	<b>407,430</b>	<b>421,606</b>	<b>+14,176</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>407,430</b>	<b>421,606</b>	<b>+14,176</b>

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2016年3月期 (前期)	2017年3月期 (当期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,616	26,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,824	3,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,624	15,593
換算差額	151	23
現金及び現金同等物の増減額	39,983	14,561
連結範囲変更による増減額	944	326
現金及び現金同等物期末残高	25,476	40,365

# 2018年3月期の主な動き

1. 介護付有料老人ホーム『アクティバ琵琶』(滋賀県大津市)運営開始(2017年4月1日)
  2. ストックオプション(新株予約権)に関するお知らせ(2017年5月15日)  
「第44回 定時株主総会」に付議
  3. 第25回「リゾートトラストレディス」開催予定  
(2017年5月26日～5月28日 於 オークモントゴルフクラブ)
  4. 「ダンロップ・スリクソン福島オープン」開催コースを、昨年に引き続き提供予定  
(2017年7月27日～7月30日 於 グランディ那須白河ゴルフクラブ)
  5. 『芦屋ベイコート倶楽部』開業予定(2018年2月)
  6. 『(仮称)トラストガーデン京都四条』(京都府京都市) 開業予定(2018年3月1日)
- ・ 新規会員制リゾートホテル(関東)の会員権販売開始予定(2017年度)

# 2018年3月期 上半期計画の概要

## <連結損益>

(百万円)

	2017年3月期 上半期実績	2018年3月期 上半期計画	差異
売上高	65,207	73,400	+8,192
営業利益	4,727	4,500	227
経常利益	4,761	5,200	+438
当期純利益	3,612	3,300	312
一株あたり 当期純利益(円)	33.95	30.99	
一株あたり 配当金(円)	23.00	23.00	
契約高合計(億円)	274	288	+14

## <セグメント別売上高>

(百万円)

	2017年3月期 上半期実績	2018年3月期 上半期計画	差異
会員権	13,804	15,880	+2,075
ホテルレストラン	37,863	40,520	+2,656
メディカル	12,903	16,630	+3,726
その他	636	370	266
合計	65,207	73,400	+8,192

## <2018年3月期上半期計画>対前期変動要素の主な内容

### <会員権事業>

- ・ホテル会員権契約高+15億(247億 262億)
- ・横浜土地取得税(予定)等 費用増加

### <ホテルレストラン等事業>

- ・湯河原離宮運営 通期寄与
- ・ルームチャージ改定 ・賞与引当差異
- ・芦屋/六甲要員含む人件費、福利厚生費等の増加

### <メディカル事業>

- ・ハイメディック2施設 委託検診料増加 4~6月分純増  
(名古屋、京大:2016年7月~、2018年3月期は通期で影響)
- ・(株)厚生通期貢献 ・エイジングケア事業拡大 等

### <その他> 不動産賃貸収益減少 2016年12月一部資産売却

### 【当期純利益】

- ・前年に投資有価証券売却益(特別利益10億)計上

## <セグメント別営業利益(間接費配賦後)>

(百万円)

	2017年3月期 上半期実績	2018年3月期 上半期計画	差異
会員権	1,249	1,210	39
ホテルレストラン	1,682	1,720	+37
メディカル	1,571	1,460	111
その他	223	110	113
合計	4,727	4,500	227



# <参考>繰延収益(未実現収益)<通期の状況>

未開業物件の販売における計上方法 詳細はP.34を参照

登録料: 契約時に「売上」に計上

不動産売上・不動産原価: ホテル開業時まで繰延べとなる(契約時には収益計上されない)

販売した期に不動産収益が計上されることを前提とし(±0)、繰延べられる期には、実現する期には+として表記

(単位: 億円)

事業年度	2014年3月期実績	2015年3月期実績	2016年3月期実績	2017年3月期実績	2018年3月期計画	(参考) 2019年3月期 イメージ
未開業(繰延)物件 契約高	鳥羽別邸 66億	鳥羽別邸 118億 湯河原離宮 92億	湯河原離宮 123億 芦屋 301億 六甲SV 45億	芦屋 125億 六甲SV 32億 ラグーナ 200億	六甲SV 40億 ラグーナ 149億 関東 135億	

繰延(不動産売上・利益)	売上		利益		売上		利益		売上		利益		売上		利益	
	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益	売上	利益
XIV鳥羽別邸 (RH)	繰延( )	36	11	63	17											
	繰延実現(+)					+98	+30									
XIV湯河原離宮 (RH)	繰延( )			47	13	55	17									
	繰延実現(+)							+102	+34							
芦屋ベイコート (RH)	繰延( )					153	54	61	22							
	繰延実現(+)									+214	+77					
XIV六甲SV (RH)	繰延( )					21	4	14	3	20	4					
	繰延実現(+)														+55	+11
ラグーナベイコート (RH)	繰延( )							102	32	75	25					
	繰延実現(+)														+177	+57
関東 (RH)	繰延( )									68	23			(未定)	(未定)	
	繰延実現(+)															(2020年春開業予定)
影響額合計(単年度)	36	11	110	30	132	46	75	23	+51	+24				±(未定)	±(未定)	
影響額合計(累積)	36	11	146	41	278	87	353	110	302	86						

上記以外の物件も販売開始となる可能性があります

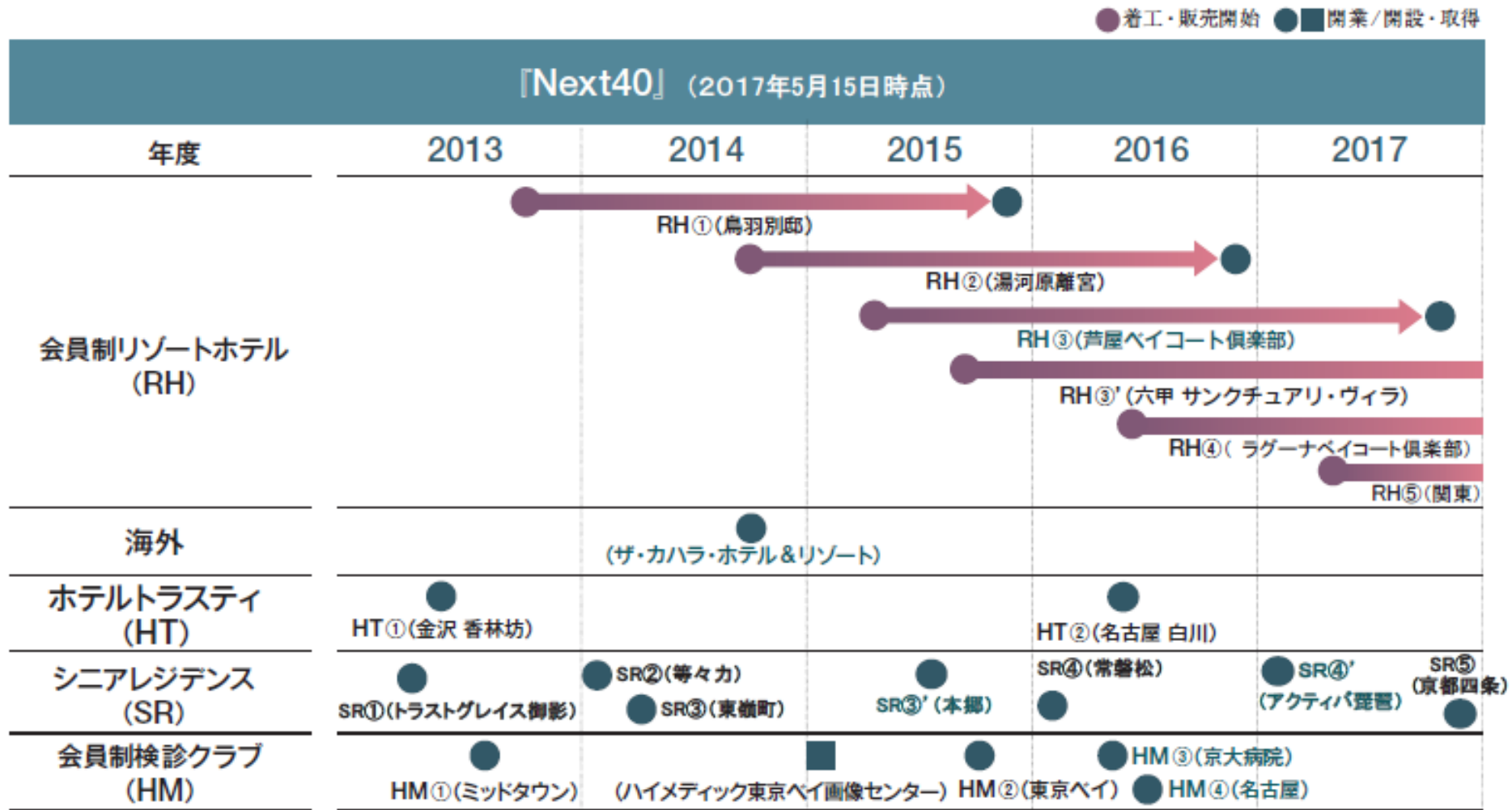
繰延実現利益(+)<sup>1</sup>の実績値には、予定原価と確定原価の差異を含む

連結業績ハイライト	2014年3月期実績		2015年3月期実績		2016年3月期実績		2017年3月期実績		2018年3月期計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
開示数値(計上数値)	1,168	151	1,204	160	1,422	186	1,435	135	1,710	170
繰延(・実現)影響額を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	232	1,510	158	1,659	146
上記+ 開業関連費用を除いた数値	1,204	162	1,314	191	1,554	238	1,510	170	1,659	171

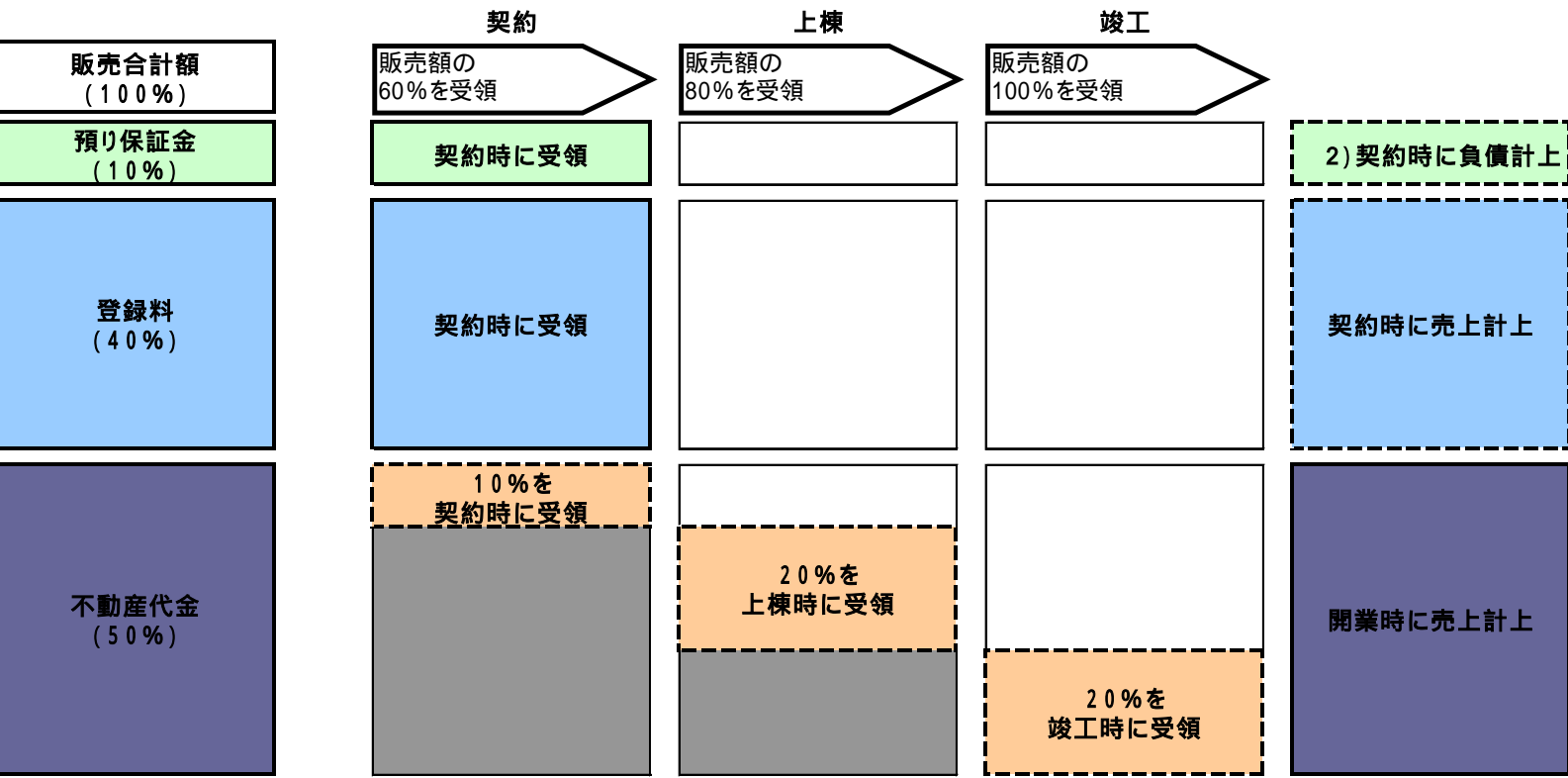
<開業関連費用>

・湯河原離宮  
(2017.3期実績) 12億  
・芦屋ベイ(+六甲一部)  
(2018.3期計画) 25億

# <参考>開発スケジュール(進捗状況)



# <参考>ホテル会員権の計上(未開業物件の場合)

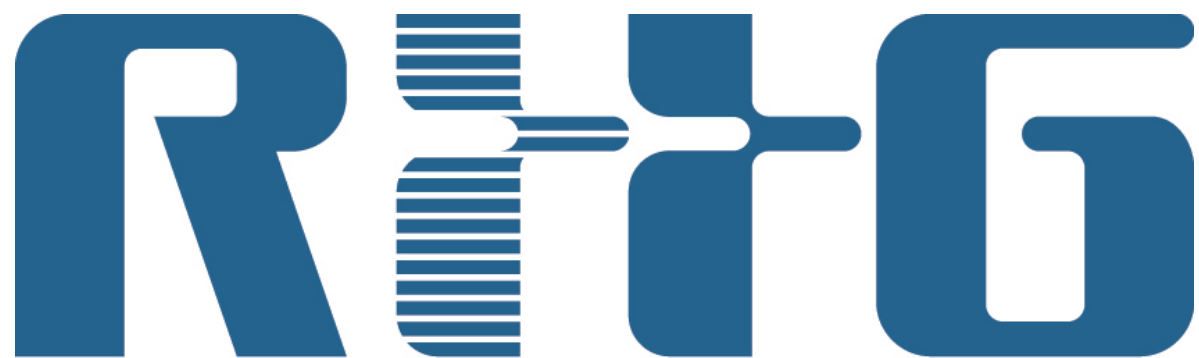


2) 開業後、償却して  
ホテルレストラン事業の  
売上計上

(例) 会員権価格が1,000万円のケース

	契約	上棟	竣工	開業	収益計上
預り保証金	100万円				2) B/S負債計上
登録料	400万円				売上計上(契約時)
不動産代金	(*) 100万円	(*) 200万円	(*) 200万円		売上計上(開業時)
契約高合計	600万円	200万円	200万円		
売上計上額	400万円	0万円	0万円	( 1 ) 500万円	
				売上原価	350万円
				年会費	13万円

( 1 ) 不動産代金については、開業するまで繰り延べられ、開業時に売上計上。



RESORTTRUST  
GROUP

<http://www.resorttrust.co.jp/>

(証券コード:4681)